



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日
東

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所
コード番号 9661 URL <http://www.kabuki-za.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	1,168	△17.4	113	△35.4	127	△32.5	74	△38.6
26年2月期第1四半期	1,413	506.0	175	—	188	—	120	—

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 115百万円(810.5%) 26年2月期第1四半期 14百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	6.13	—
26年2月期第1四半期	9.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	27,150	9,169	33.8
26年2月期	27,242	9,116	33.5

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 9,169百万円 26年2月期 9,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,442	△13.8	275	△38.5	280	△38.7	172	△40.2	14.28
通期	4,823	△11.4	526	△40.3	522	△40.6	320	△41.5	26.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	12,170,000株	26年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	63,169株	26年2月期	62,769株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	12,107,031株	26年2月期1Q	12,108,792株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレからの早期脱却と経済再生の実現に向けた経済政策・金融政策等の効果により、企業収益や雇用情勢の改善がみられ、国内景気は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税引上げに伴う駆け込み需要の反動減や海外景気の下振れ等による先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、昨年オープンした劇場歌舞伎座及び木挽町広場が2年目を迎え、開場効果の反動減により、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,168,195千円(前年同期比17.4%減)、営業利益は113,399千円(前年同期比35.4%減)、経常利益は127,522千円(前年同期比32.5%減)、四半期純利益は74,192千円(前年同期比38.6%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、新劇場が通年稼働したことによる賃料収入増により、売上高が467,286千円(前年同期比8.8%増)となりましたが、当第1四半期連結累計期間より発生する固定資産税及び管理コストの増加等により、セグメント利益は187,046千円(前年同期比7.1%減)となりました。

食堂・飲食事業については、劇場内店舗が通年稼働することによるプラスと開場効果の反動減によるマイナスの結果、売上高は251,635千円(前年同期比0.5%増)となりましたが、セグメント損失は13,647千円(前年同期はセグメント損失38,642千円)となりました。

売店事業については、前第1四半期連結累計期間にオープンした木挽町広場店舗売上の反動減により、売上高は449,273千円(前年同期比38.8%減)、セグメント利益は63,667千円(前年同期比57.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ91,503千円減少し、27,150,517千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ45,062千円減少し、1,493,357千円となりました。主な要因は、現金及び預金、たな卸資産の減少等であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ46,440千円減少し、25,657,159千円となりました。主な要因は、有形固定資産の減価償却等による減少及び投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ26,856千円増加し、1,609,306千円となりました。主な要因は、未払法人税等並びに未払消費税等の納付による減少及び未払金の増加等であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ171,885千円減少し、16,371,427千円となりました。主な要因は、流動負債への振替による長期借入金並びに長期前受金の減少及び繰延税金負債の増加等であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ53,525千円増加し、9,169,783千円となりました。主な要因は、有価証券を時価評価したことによるその他有価証券評価差額金の増加等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており、現時点におきましては、平成26年4月11日に発表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,389,142	1,351,907
受取手形及び売掛金	34,935	38,995
たな卸資産	58,217	49,966
繰延税金資産	18,499	18,031
その他	37,948	34,814
貸倒引当金	△323	△358
流動資産合計	1,538,420	1,493,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,496,879	11,413,296
土地	6,238,098	6,238,098
その他(純額)	464,339	442,626
有形固定資産合計	18,199,316	18,094,021
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	495	477
施設利用権	15,178	14,905
ソフトウェア	14,717	13,474
無形固定資産合計	2,643,690	2,642,157
投資その他の資産		
投資有価証券	4,277,247	4,342,209
長期前払費用	553,199	548,624
その他	33,767	33,769
貸倒引当金	△3,622	△3,622
投資その他の資産合計	4,860,592	4,920,980
固定資産合計	25,703,599	25,657,159
資産合計	27,242,020	27,150,517

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	263,294	261,846
1年内返済予定の長期借入金	617,000	617,000
未払金	91,975	181,398
未払法人税等	83,962	19,406
前受金	395,213	419,156
賞与引当金	18,265	25,511
その他	112,739	84,987
流動負債合計	1,582,450	1,609,306
固定負債		
長期借入金	1,860,000	1,705,750
長期末払金	117,270	117,270
長期前受金	14,078,447	14,005,245
繰延税金負債	343,654	399,174
退職給付引当金	43,114	44,451
長期預り保証金	81,078	80,997
その他	19,746	18,537
固定負債合計	16,543,312	16,371,427
負債合計	18,125,762	17,980,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	2,987,190	3,000,846
自己株式	△275,256	△277,156
株主資本合計	8,333,784	8,345,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	782,472	824,241
その他の包括利益累計額合計	782,472	824,241
純資産合計	9,116,257	9,169,783
負債純資産合計	27,242,020	27,150,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	1,413,917	1,168,195
売上原価	1,088,634	919,717
売上総利益	325,283	248,477
販売費及び一般管理費		
人件費	71,287	74,916
賞与引当金繰入額	3,459	5,128
退職給付費用	5,850	859
租税公課	3,183	3,239
減価償却費	1,507	1,571
その他	64,569	49,364
販売費及び一般管理費合計	149,857	135,078
営業利益	175,426	113,399
営業外収益		
受取利息	33	61
受取配当金	14,777	19,661
協賛金収入	5,720	-
その他	3,857	2,206
営業外収益合計	24,388	21,928
営業外費用		
支払利息	9,607	7,655
その他	1,239	148
営業外費用合計	10,847	7,804
経常利益	188,967	127,522
特別利益		
固定資産受贈益	3,100	-
特別利益合計	3,100	-
税金等調整前四半期純利益	192,067	127,522
法人税、住民税及び事業税	15,905	20,533
法人税等調整額	55,285	32,796
法人税等合計	71,190	53,330
少数株主損益調整前四半期純利益	120,877	74,192
四半期純利益	120,877	74,192

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,877	74,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△106,568	41,768
その他の包括利益合計	△106,568	41,768
四半期包括利益	14,308	115,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,308	115,961

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	429,331	250,287	734,298	1,413,917	—	1,413,917
セグメント間の内部売上高 又は振替高	56,788	621	200	57,610	△57,610	—
計	486,119	250,909	734,498	1,471,527	△57,610	1,413,917
セグメント利益又は損失(△)	201,296	△38,642	148,224	310,879	△135,452	175,426

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△135,452千円は、セグメント間取引消去△4,172千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△131,280千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より有形固定資産の減価償却方法を変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比べ、当第1四半期連結累計期間のセグメント利益は、不動産賃貸事業で126,106千円、食堂・飲食事業で4,569千円、売店事業で1,949千円それぞれ増加しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	467,286	251,635	449,273	1,168,195	—	1,168,195
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50,499	187	189	50,876	△50,876	—
計	517,785	251,822	449,462	1,219,071	△50,876	1,168,195
セグメント利益又は損失(△)	187,046	△13,647	63,667	237,067	△123,668	113,399

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△123,668千円は、セグメント間取引消去△5,379千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,289千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。